

郷の集い

行文集部 一 所
 校愛護責任者 隆 所
 編集責任者 木 刷
 小 木 印
 久 野 印

心広く

言葉正しく

たくましく

学校長 北川 耕造

四月一日かわいい一年生を迎えましたが、私もお陰で校長二年生になりました。最近一種の流行語のように人間関係という言葉が聞かれます。花々しい経済成長のかけに人間性が無視されているという傾向は、教育界においても例外でなく、それが学園紛争の源となつて居るようです。人間尊重に徹するということが、逆に人間疎外をどのよう改めていったらよいかという立場で、教育の現場をながめる時、学校の行政とか、学校と地域社会との関係、教師が児童生徒に立ち向かう姿勢等、いろいろな面から反省させられる点があると思えます。隣は何する者ぞという位はまだしも、親子の断絶に至つては取り返しがつかなくなるでしょう。私の長男も昨年紛争の東大を出しましたが、時折折つて来て対話の端々に、正直いつひやりとするようなこともありました。

むずかしい理論はぬきに、私はもつと児童を知りたかつたと思ひ、一月から日記を通じての語らいを始めました。学校のこと、家庭のこと、友だちのことなど様々ですが、時には私の気のつかない点を突かれて、はつとすることもありました。一年生はまだ無理なので夏休みがすすんでからにしたいと思つていますが、おうちでも時々見ていただきます。本校児童は総体におとなしく善良であります。これは経済的にゆとりがあるからかも知れませんが、この一年学校で物がなくなつたという話を聞きませんでした。良い点は益々伸ばしたいと思ひますが、半面いささか気力やねばりに欠けてはいないでしょうか。新しくお見えになった先生は、言葉が粗雑だとおつしやいます。

このような点から、先生方と相談して、教育の目標を次のように書きかえまし

こと
 そうすれば、ものごとの実相もわかり、たとえ困難に直面してもうろたえることなく

愛護会長
 高戸 薫

此の度伝統ある新郷小学校愛護会の重責の一端を御引受け致す事に相成りました。もとより浅学非才なる身では御座居ますが御引受け致しました以上は任期のゆるす限り、学校側又会員各位の御指導、御支援のもとに一生懸命職務を推進する覚悟で御座居ます。又本年度は皆々様御見察の通り、プール建設等に付きましては非常なる御理解を戴き、着々と此れが実現の運びとなつて居る事は非常に喜ばしい事で御座います。其の他あらゆる会の運営等に付きましても重ねて会員皆様の御指導と御鞭撻の程を伏して御願ひ致す次第で御座居ます。

またまた手元のPHP誌六月号に次のような言葉を掲げ、ひそかに勇気づけられたような気がいたします。

心をひろげる
 人間の心は大きくもなれば小さくもなる
 小さな心はよい知恵も出にくくなり
 大きくひろがれば新たな創意も生まれてくる
 だから大事なのは、つねに心をひろく大きくもつ

よりよい解決策を生み出せよう。
 事多き今日のこの日本、お互いつねに心を大きくひろげておきたい。

副会長
 白崎 幸子

この度、PTA皆様の御推薦により、役員の一として席を置きますこと、今更ことの重大さに身をひきしめて居ます。不肖な私ですが、会員皆様の暖かい御指導、御協力を得て、任務を遂行したいと考えています。私選会員も子を持つ母として真剣に考え合わせねばならないと思ひます。いつたつたかの朝日新聞の記事に「高校生の無罪主義に激しいと敗北につながる事を三歩下つて師のハゲを笑うの」を読みましては、感ずるべきありませぬ。或本に人は偉大なる人物になる義務はないけれど善良なる人間にならねばならない義務がありますと書いてござい

新任御挨拶

なつて居る事は非常に喜ばしい事で御座います。其の他あらゆる会の運営等に付きましても重ねて会員皆様の御指導と御鞭撻の程を伏して御願ひ致す次第で御座居ます。

またまた手元のPHP誌六月号に次のような言葉を掲げ、ひそかに勇気づけられたような気がいたします。

心をひろげる
 人間の心は大きくもなれば小さくもなる
 小さな心はよい知恵も出にくくなり
 大きくひろがれば新たな創意も生まれてくる
 だから大事なのは、つねに心をひろく大きくもつ

愛護会副会長
 坪田 万右衛門

このたび新郷校PTA副会長の大役をお引受け致しました。不肖な私ですが、今後は先輩の方の御指導と会員の皆様方の御協力によつてお役を果させて頂きたいと思ひますので宜しく御願ひします。

野山の新緑も日一日と濃くなり会員の皆様方も日々

世はまさに秒進日歩の変動の時期でございませぬ。文明の発達に恩恵に浴して育つた現代の子供達には忍耐力の不足がいわれられます。それに家庭内での問題親子関係などいろいろございませぬ。

私選会員も子を持つ母として真剣に考え合わせねばならないと思ひます。いつたつたかの朝日新聞の記事に「高校生の無罪主義に激しいと敗北につながる事を三歩下つて師のハゲを笑うの」を読みましては、感ずるべきありませぬ。或本に人は偉大なる人物になる義務はないけれど善良なる人間にならねばならない義務がありますと書いてござい

すでに決定されている由、身がひきしまる思ひがしました。

一日一日すすんでいくうちに上級生のみなさんの遇番活動の熱意、校舎の清掃への積極的な態度、気持よくあいさつができることなど一つ一つ感心することはかなりです。

よい自然環境のなかで教育のよい児童のみなさんが多く明るく伸びのびとして学習にとりくんでいるみなさんとともに一歩一歩前進していきたくと思つて、不束者でございませぬがよろしく御願ひします。

雑感
 高戸 甚右工門

最近よく、反対(ヘンタイ)と云う言葉をきく戦後、言論、出版、集会等が自由になり自由な発言が出来ることは当然であり誠に有難い、ものごとを判断するに、その人毎に価値判断の基準があつてのことと思つて、自分がよいと思つてする行動が、他人に迷惑をかけた、まわりの人を無視してする自己中心の考えが、日航機墜取りや、日々の新聞紙上をにぎわしている。人の説によれば、人間の価値判断の基礎をなすものは、その人の、教育と環境とを伝つてとされている。

食糧管理法を守つて、米作農家の経済がよくなつたことは確かである。だからと云つて昭和十七年に作られ

宣願の社会、日増しに交通事故の多い世の中、楽しい学校生活を送られ、災害なく成長をしていく児童達の姿を見守る様、微力を尽す所存でございませぬ。

母親級長
 青木 伸子

母親級という名の隠れ義に頼り過ぎて甘んじて現在がその姿がもしもそうであつたとしたならば、今後の私選会員の進歩は望めませんし、停滯する以外に道はないのでないでしよう。僅かながらも前進せねばいけないという態度心構えが必要と思われませぬ。

一年担任
 堀田 紀美

愛護会の皆様にはますます御元氣にお過ごししの御事と存じます。

四月一日の新任式で担当は一年生だとかかり来たばかりで一年生は荷が重すぎること申し出ましたが、

食糧管理法を守つて、米作農家の経済がよくなつたことは確かである。だからと云つて昭和十七年に作られ



愛護会新年度役員

会長 高戸 薫	副会長 坪田万右衛門	顧問 白崎 幸子	顧問 北川 耕造	顧問 東 安兵衛	顧問 森川 俊徳	母親学級長 青木 伸子	会計監査 藤島 法郎	庶務 高藤 豊	庶務 鹿野 巧	企画委員 藤井 さち江	河間 高戸基石工門	河間 高戸 薫	宮前 青木 謙二	宮前 齊藤 豊	北本堂 篠崎 勇	北本堂 坪田万右衛門	中浜 坪田 清次郎	中浜 山田 政告	中浜 東 安兵衛	中浜 森川 俊徳	
白崎 幸子	藤島 法郎	河間 青木 謙二	河間 齊藤 豊	北本堂 篠崎 勇	北本堂 坪田 清次郎	中浜 藤島 法郎	河間 〇菅澤 利行	河間 龍田 久志	宮前 高辻 信洋	北本堂 松尾 正美	北本堂 小木 秀雄	中浜 〇藤田久左工門	〇小島 哲夫	河間 〇小島 辰美	宮前 齊藤 孝一	北本堂 篠崎 勇	〇印 副部長	〇印 副部長	〇印 副部長	〇印 副部長	〇印 副部長
中浜 美則	中田 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則	中浜 美則

入園にあたって想う事

岡田靖子

今年入園したばかりの子供ら、あまりの無邪気さについで、三日前幼稚園から帰ってきたら目を輝かせて「ママ今日とっても良い事があったの。私幼稚園の女の子の〇〇ちゃんと秘密を作ったの」と言うのです。「まあ、秘密って何んの事？」とさりげなく聞くと「誰にも云えないけどママにはそつと教えてあげるよ。それは〇〇ちゃん、チヨウ、をしたら、大きくなったら結婚するのよ」と話してくれました。「そう、それは良かったわね仲良くなるよ。」と云つてやりながら

今年入園したばかりの子供ら、あまりの無邪気さについで、三日前幼稚園から帰ってきたら目を輝かせて「ママ今日とっても良い事があったの。私幼稚園の女の子の〇〇ちゃんと秘密を作ったの」と言うのです。「まあ、秘密って何んの事？」とさりげなく聞くと「誰にも云えないけどママにはそつと教えてあげるよ。それは〇〇ちゃん、チヨウ、をしたら、大きくなったら結婚するのよ」と話してくれました。「そう、それは良かったわね仲良くなるよ。」と云つてやりながら

児童作文

ぼくの失敗

六年 小西 誠二

ぼくは、前までは、すぐにおちちよちよいだっただからよく失敗しました。何回も、おこられた事があつた。

その中で、一番思い出となっているのは、兄のけんびきょうに、いたすらしたとだ。

それは……

兄は、六年生の時、おこずかいや、おとし玉で何千円かをためて、けんび鏡をかたして、よく使うので、けんび鏡をつくえの上においておいた。

しかし、ぼくはそのころ小さかったから、そんなことしなかった。

ぼくはけんびきょうを、いろいろさわつた。

あつちをひねくり、こつちをひねくりしているうちに一番下に、けんび鏡があるのを見つけた。

ぼくはそれをもちだして、そのままどこかへなくしてしまつた。

それから、何回もきてはさわつてた。

でもおもしろかつた。

いまでも、調節ネジを回すと、上下にいった。

そうして遊んでいるうちに大変な失敗をしてしまつたのである。

そばにはこのあるのを見つけたのだ。

それは、あとでわかつたのだが、カバードグラス、および、スライドグラスのはい

学校二ニュース

一、全校マラソン
新郷小学校の外運動場がせまく走る能力が町内の子供に比べ大変劣つて内の子供何とかして走る力をつけるようにと全校マラソンを計画しました。

二、大休みの時間
今年度から体位の向上をねらつて運動量を増すために大休みの時間が増えられました。第二校時と第三校時の間に十五分の休み時間です。学級会等で話し合つた計画に従つて、外運一ぱいに躍動する子供達の姿、どの子どももはははを赤くして元気一ぱい運動を楽しんでいます。

三、幼稚園の砂場
大きなお山に木を植えて、お池の中にお舟が浮んで、職員室の前につくられた砂場で遊ぶ幼児の姿です。学校長がこつこつとブロックを積み上げて作られたものが現状です。

四、学校安全旗
ライオンズクラブから学校安全旗が寄贈されました。安全あつての教育の旗のもとに全校職員児童共々に安全を誓ひあいました。会員の皆様もこの面の御協力をお願い致します。

五、テレビに大喜び
今年度のPTAの総会の席上御了解を得た子供貯金の定期預金との差額金三万八千八百九拾五円と購売部の利益金を加え、合計七万円で購入した二〇型テレビ二台を購入しました。

これで六年五年四年の各教室にテレビが入りました。社会、理科、道徳の授業に活用しております。

又昼食時にはテレビを見ながら楽しい食事をしております。

今日視聴覚教育の分野は格段の進歩をとり、テレビはひろくの事、オーバヘッドプロセクター、ビデオテープレコーダ、ビデオカメラ、等々その発展振りは目を見張らせるものがあります。幻燈やテレビだけの利用では追いついていけないのが現状です。

町内の各校にはすでに各教室にテレビが入つており、カラーテレビを購入する段階まで来ております。



つていたはこだったのだ。ぼくは、「何なのかな」と思つた。一枚のカバードグラスを取つて力を入れたら、「パリッ」とわれた。

ぼくは、「おもしろいものだな」と思つて、三十枚ぐらゐをもちだしてしまつたのである。

「パリッ」「パリッ」「ボキッ」

うまくわれた。一度うまくわれただけに、一度ならず二度までもとりにつてしまつたのである。

そして、二十枚ぐらゐをとつてきた。

そして、わりだしたのである。

全部わつたわけではない。はらがへつたので、冷そうの中を見たのだ。しかし、なんにもなかつた。

「やっばりぼくは、おちちよちよいだな。」とぼくは、そのカバードグラスを冷そうの上に、おきわすその結果……運悪く運良か、兄に見つつけられてこつこく、なされてしまつたのである。

その上又兄に、けんび鏡の反射し鏡がないのを見つけたら、安心していたところを、もう一度泣かされてしまつたのである。

無理もない、反射し鏡がなければ、けんび鏡は見えないんだもの。

そして、それから月日はたつて、その時の罪が、ぼくに回つてきた。

兄が、ぼくにけんび鏡をくれたけど、見えないのである。

にしきごい
五年 青木 清
ぼくの家の池には、にしきごいが八ひき、ふなど三十ひきぐらゐいます。このごろは、ぼくになつて、手をたくとよつてきます。

にしきごいに「こいや」というと、えさのやる所にあつてくれます。そのとき、ぼくは、金色やら、白黒のやらに、とくに、たぐさんえさをやります。

こいはとてうれしそうです。

父はよく、「ゴン家のこいは、やねより、ひくい池のこい」といいます。

ぼくは、こいのぼりが上がるより、いきたびんびん、にしきごいが、いるはうがいい。

今年度の夏はプールが出来るようですから、にしきごいのように、うまく泳げるようにしたいと、たのしみにまっています。

当校におきましては高学年の三教室にテレビが置かれ、二、三年幼稚園の子供達が、まんを強いられています。

ある日の廊下での話
「大きい学年にはテレビがあつていいの。ぼくらの教室にどうしてはいらないのよ。」

「わたしのちいさいテレビにわかれてばかりやさいにちやんらしいの。」

「だれかカラーテレビをくれんかの……。」

かわいそうな会話ですね。最近カラーテレビの普及が著しく、一家団らんの時も楽しくすごせる様になりました。そこで今まで使つていた白黒のテレビがあまり活用されずにはこりをかぶつていませんか。もう一度いかしてやつて下さい。教室の子供達の前でもう一度楽しんでもらえるのを待つています。

宮川記

